

2026（令和8）年7月27日

報道機関各位

（公財）アイヌ民族文化財団

収蔵資料「マキリ」「イタ」をモチーフにした レリーフ状オリジナルマグネットを新発売 ～アイヌの工芸品を日常の中へ～

公益財団法人アイヌ民族文化財団（札幌市中央区、常本照樹理事長）が運営するウポポイ（民族共生象徴空間）は、国立アイヌ民族博物館の収蔵資料「マキリ（小刀）」と「イタ（盆）」をモチーフに立体的なレリーフで表現したオリジナルマグネットを制作し、8月11日（火）からミュージアムショップで販売を開始します。

▼商品概要

本商品は、合成樹脂と石粉を主原料とするポリストーン製の半立体マグネットです。天然石のような重量感と質感が特長で、アイヌの工芸品「マキリ」「イタ」をミニチュアで再現しました。立体感のある形状は世界各地の観光地で人気が高く、外国人観光客にとって定番の土産品として親しまれています。

▼マキリ

料理や彫刻など日常生活の道具として使われ、美しい彫りが特徴の小刀。

素 材：ポリストーン（石粉・樹脂混合素材）

サイズ：縦：約45mm 横：約152mm 厚み：約15mm

仕 様：表面：立体成型・手塗彩色仕上げ

裏面：フラット面＋ネオジム磁石付

価 格：1,400円（税込）



▼イタ

アイヌ語で「盆」を意味する、美しい彫刻が特徴の工芸品。

素 材：ポリストーン（石粉・樹脂混合素材）

サイズ：縦：約75mm 横：約75mm 厚み：約15mm

仕 様：表面：立体成型・手塗彩色仕上げ

裏面：フラット面＋フェライト磁石付

価 格：990円（税込）



▼取材申込み

ウポポイウェブサイト「取材申込み」からお申し込みください。

<https://ainu-upopoy.go.jp/inquiry/press/>

▼ミュージアムショップの取組

ミュージアムショップでは、博物館の認知度向上、来館のきっかけづくり、さらに、来館の感動を持ち帰っていただくための大切なツールとして、収蔵資料等を活用したオリジナル商品の開発に力を入れています。

今後も、魅力ある商品の充実に向けて取り組んでまいります。

【ウポポイ】日本の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興と創造等の拠点として2020年北海道白老町にオープン。正式名称は民族共生象徴空間。愛称「ウポポイ」は「（おおぜいで）歌うこと」を意味する。公益財団法人アイヌ民族文化財団が運営。ウポポイ公式ウェブサイト：<https://ainu-upopoy.go.jp>

【お問合せ先】

（公財）アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部 誘客広報課 松橋

E-mail submit@ainu-upopoy.jp TEL 0144-84-7318 FAX 0144-82-3685